

地域計画

策定年月日	2025/3/31
更新年月日	()
目標年度	令和 1 6 年度
市町村名 (市町村コード)	岡垣町 (40383)
地域名 (地域内農業集落名)	湯川地区 (湯川)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	14.5 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	14.5 h a
② 田の面積	6.3 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	8.2 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.5 h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

農業従事者の多くが高齢者であり、10年後には耕作放棄地が増加する恐れがある。また、耕作条件が厳しい中山間地域のため、農地の受け手がない状況である。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

新たな耕作放棄地の発生を防ぐため、地区内外を問わず担い手への集積・集約化を進めていく。品目や生産方法は問わない。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用し、地域・栽培方法を問わず担い手への農地の集積・集約化を行い可能な限り効率的に利用する。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	13 %	将来の目標とする集積率	10 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
地域内外を問わず担い手の受け入れにより可能な範囲で農地の団地化を推進していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を活用し、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
生産性向上のため、農業施設の整備を行い、必要に応じて基盤整備事業の活用を検討していく。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
地区内での担い手の確保を中心として、担い手・地権者の意向を踏まえつつ他地区からの新たな担い手の確保も行っていく。また、町・JA等の関係機関と連携し、必要に応じて多様な経営体の確保・育成に向けた取り組みを行っていく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地区内での意向を確認し、必要に応じてJA北九の受託組合の活用を検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
<p>【選択した上記の取組内容】</p> <p>①鳥獣被害防止総合対策交付金や町の支援策を活用し、有害鳥獣被害の軽減に努める。</p> <p>③効率的な農作業の実現に向けてスマート農機の導入を活用する。</p> <p>⑤地権者の意向も確認し、土地利用型農業での利用が難しい農地を、岡垣町の特産である高倉びわの作付けに積極的に活用する。</p> <p>⑦作業受託等を活用し、農地の維持・管理に努める。</p> <p>⑧多面的機能支払制度を活用し、地域での農業施設の維持・管理に努める。</p>				

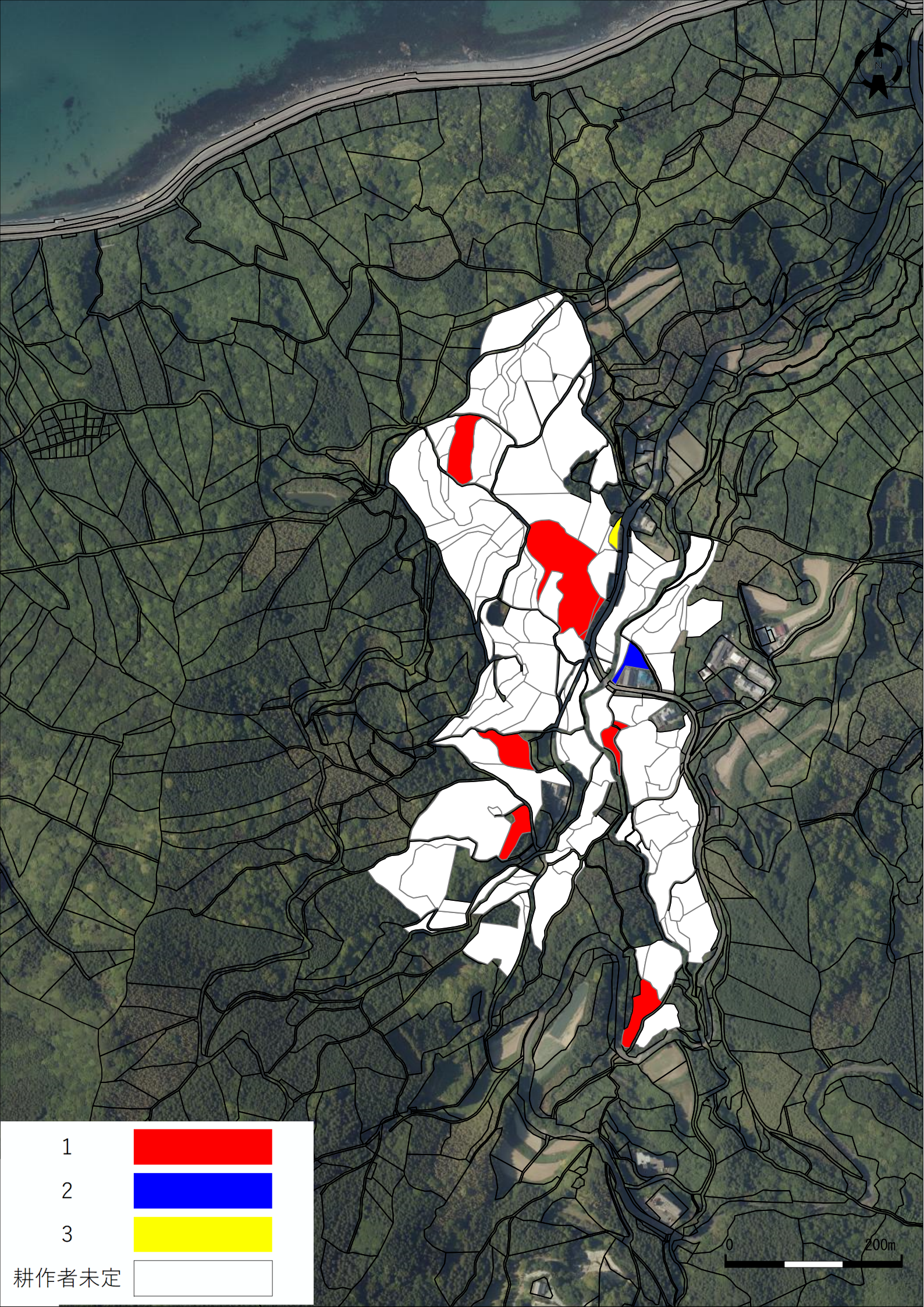
4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）



属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
利用者		野菜等	1.25 ha	ha	野菜等	1.25 ha	ha	1	
利用者		野菜等	0.65 ha	ha	野菜等	0.07 ha	ha	2	
利用者		野菜等	0.03 ha	ha	野菜等	0.03 ha	ha	3	
計	3経営体		1.93 ha	0 ha		1.35 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）



- 1 
- 2 
- 3 

耕作者未定 

